



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

Official TEST Report 2020/3/24～25 富士スピードウェイ 2nd Official test

新型コロナウイルス（COVID-19）の影響を考慮して、鈴鹿での公式テストおよび第1戦鈴鹿、第2戦富士スピードウェイの延期が発表されている2020年のスーパーフォーミュラ。そのため、2020年シーズンを戦うチーム／ドライバーが初めて一堂に会した富士公式合同テストは、関係者以外のパドック立ち入りを禁止する形で実施された。

DOCOMO TEAM DANDELION RACINGの2台はそれぞれ、新たなセットアップの確認、昨年の課題などプログラムを準備しテストに臨んだ。

テスト1日目は、晴天に恵まれたが、気温が低く風も強いコンディション。テスト序盤は、アクシデントのため赤旗中断が続いたが、気温の上がった午後の終盤にはアタックが展開されてゆく。山本選手は4番手、福住選手は2番手と、ともに1分20秒台のコースレコードを記録して初日終えた。

2日目は昨日よりも気温も上がり、風もやや弱まったコンディション。

山本、福住両ドライバーは、シーズン本戦を見据えた戦略やタイヤ摩耗などのテストを精力的に行った。午前中セッションを首位で終えた福住選手は、午後のセッションでもトップタイムをマークし好調さをアピールした。また、常に上位でテストメニューを進める山本選手は、貴重なデータを取得し、総合4位で2日間のテストを終えた。

5：山本尚貴 選手 総合4位（ホンダ勢3位）

昨シーズンのダメ出しを含めて、様々なテストメニューを組んで臨みました。

良い部分悪い部分などの理解は進みましたが、福住選手に対しても終始タイム的には後れを取っているため、シーズンを通してトップレベルで戦うには、まだまだ成すべき事が山積みです。

来週鈴鹿のテストを含め、さらに改善して開幕への準備を整えたいです。

6：福住仁嶺 選手 総合2位（ホンダ勢1位）

新型コロナウイルス（COVID-19）の影響もある中、テストの準備を進めてきてくれたチームに感謝します。このチャンスを無駄にしないよう、自分自身も怠ることなく準備をしてきました。2日間通して好調でしたし、2日目の2セッションを首位で終えられたことは自信にもつながりました。次の鈴鹿テストに向けても色々なテーマを持って臨み、先のレーススケジュールが見えない状況ですが、開幕戦に向けてしっかりと準備します。